



高次脳機能障害家族交流会が開催されました



平成30年2月22日実施

北部保健福祉事務所では、年に4回の高次脳機能障害家族交流会を実施しています。

この交流会は、地域で暮らす高次脳機能障害者の方とその家族の方、支援者の方に参加いただき、日頃の苦労や悩みを話し、共有していくことができるような場となっております。

交流会に参加することで、他の参加者の体験談を聞きながら、時にはミニ講座で勉強しながら、つながりを深めていただき、お互いの励みとしていただければ、と思っております。

今年度に入り、第4回目の交流会が開催され、10名の方が参加してくださいました。この家族交流会では、高次脳機能障害ピアサポートチームセタの代表清野智賀子さんが、ファシリテーターとして参加され、「家族交流会に参加された目的について家族及び当事者・支援者が現在感じている問題」のテーマに、それぞれ違った立場で日頃抱えている思いを自由に話していただき、参加者で共有しました！

○今回の交流会の中では、「家族がイライラしやすくなった。」「高次脳機能障害者が利用出来る制度を知りたい」「障害年金の書き方のポイントを知りたい」等たくさんの身近に抱えている課題や意見が聞かれました。

★★★今回のファシリテーター清野智賀子さんからのコメント★★★

良い支援者と巡り会い、場合によっては、施設の利用を考え、支援する家族の時間を作ることが大切です。本人のイライラがひどいときは、服薬を相談することは、本人と、家族のためにも、お互いに良い方法の1つだと思います。私たちが、考えなければいけないことは、一対一ではなく、家族全体が良い方向に向かえるようにすることだと思います。



・初めて参加したが、お互い障害者の家族のことで気楽に話すことができました。参加回数を増やして色々勉強していきたいと考えております。



・有意義な時間でした。
ありがとうございました。

・家族の悩みを吐くだけでなく、
解決に向けて一歩先に進めるような
具体策が出れば良いと思いました。

これまでの参加者の声

次回の交流会でも、皆様の参加を心よりお待ちしております。
次回の家族交流会は平成30年6月8日（金）午後1時30分から午後3時までです



申込み・問合せ先：宮城県北部保健福祉事務所 母子・障害第二班
TEL：0229-87-8011（直通）